

2012年8月27日にホームページに掲載したニュースリリースにつきまして、以下の誤りがございました。訂正し、お詫び申し上げます。

訂正箇所および内容は以下のとおりです。

2頁 1. 不動産投資運用ビジネスの現在の状況について

①運用資産残高における合同運用ファンドとセパレートアカウントの内訳

文章

【誤】

不動産私募ファンドの運用資産残高について、複数の投資家向けの「合同運用ファンド」と単一の投資家向けの「セパレートアカウント」に分類して質問した。合同運用ファンドは回答企業の合計残高ベースで4兆3,423億円(58%)、セパレートアカウントが1兆7,378億円(23%)となった。合同運用ファンドが全体の約6割を占める傾向が継続している。

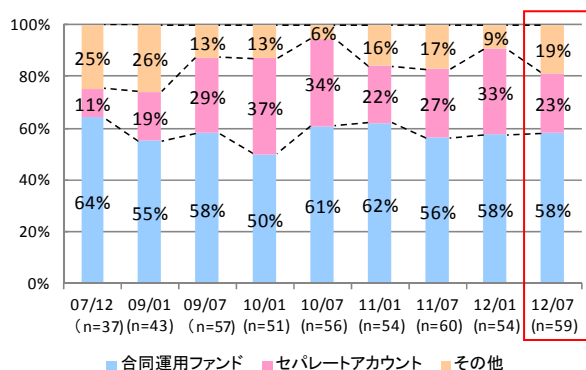
【正】

不動産私募ファンドの運用資産残高について、複数の投資家向けの「合同運用ファンド」と単一の投資家向けの「セパレートアカウント」に分類して質問した。合同運用ファンドは回答企業の合計残高ベースで5兆2,280億円(50%)、セパレートアカウントが3兆7,531億円(36%)となった。合同運用ファンドの占める割合が2012年1月調査(58%)から低下した。

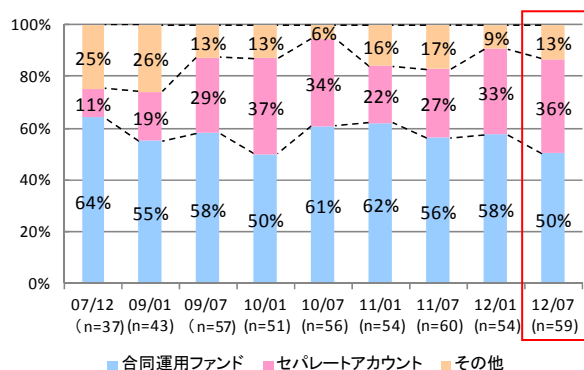
図表

〈図表 1: 合同運用ファンドとセパレートアカウントの内訳〉

【誤】



【正】



2013年3月1日 三井住友トラスト基礎研究所

以上